

2019年度 第2回 常任理事会議事録

日 時 2019年5月18日(土) 10時00分～12時00分

場 所 北海きたえーる小研修室

出席者 渋谷研一、黒田謙二、印藤智一、田中昌幸
沓沢幸一、丸山道博、浅野泰弘、櫻庭功一
碓井喜晴、家近昭彦

<進行：丸山常任理事>

1. 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、黒田副理事長、丸山常任理事の以上3名とする。

2. あいさつ (渋谷理事長)

本日は諸会議が続くので対応をお願いしたい。評議員会については決算の承認と役員の選任となる。常任理事各位それぞれよろしくお願いします。

3. 協議事項

(1) 理事会・評議員会に関する協議事項について (各委員長)

○総務委員長より本日のスケジュールは13:30～第1回理事会、15:00～評議員会、16:15～臨時理事会、16:30～臨時評議員会、16:45～臨時常任理事会となり、本日の評議員会議事次第の追記修正がある。評議員会資料の内容については、世界選手権大会の決算書に記載の収支差し引き残額を2019年度の強化育成基金に組み込むことの説明がある。

○役員選出について理事長より5/2に行われた役員選考委員会の結果に基づき評議員会に提案する。

○顧問、参与の選任及び倫理委員会委員の選任について理事長より説明がある。

(2) その他

○総務委員会より役員のMRS役員登録について説明があり、新年度各都道府県連盟の徴収については自由となったため、役員の登録料はMRS上0円に設定し、登録料は北海道協会納付分MAX2000円(他の登録料の差額分)を直接徴収することを9月の理事会に提案する。

○理事会の出席予定者は24名、定数33名中24名で理事会は成立する。臨時理事会は28名の参加を予定している。定時評議員会の評議員は9名中6名の出席、臨時評議員会は6名の出席を予定している。

4. 報告事項

(1) 日協関係

・5月1日付でVリーグ機構がJVAの加盟団体となり、加盟団体規定に記載される。また、特定非営利活動法人日本混合バレーボール連盟が準加盟団体として理事会で認められる。登録及び登録料に関する規定の説明がある。ワールドカップの試合順は札幌大会9/22はドミニカ共和国×

ケニア、中国×ブラジル、日本×アメリカ、9/23 はドミニカ共和国×ブラジル、中国×アメリカ、日本×ケニア、9/24 はドミニカ共和国×アメリカ、中国×ケニア、日本×ブラジルと発表された。9/22 はバレーボール以外にワールドカップラグビーが札幌ドームで開催され、お互いの試合終了時間が重なる恐れがあるため対応と対策が必要となる。

(2) 各委員会


- 総務委員会 倫理委員会を開く案件があり、本日の倫理委員選出後第1回倫理委員会を開催し対応していく。財政検討も秋に向けて検討を進めていくこととする。
- 競技委員会 北海道協会の決算時期について大会と重なるため、実施方法の検討をお願いする。2020 ヴィンテージは函館協会で引き受けて頂けるよう調整中、2021 社会人東ブロックは帯広協会で引き受けて頂けるよう要請中である。
- 高体連 2023 全国インターハイが北海道で男女とも開催される。高体連としては宿泊地や補助生徒 400 名を考え、第1希望の開催地を札幌市、第2希望を旭川市で出している。バレーボール協会として、札幌市で開催できるようアプローチの希望をお願いする。
- 審判委員会 ワールドカップの審判員はほぼ決定した。国際大会の動きにより配置が変わる可能性もある。昨年の世界選手権のメンバーを中心にすべての日程に参加可能なレフェリーを選出し、6/27 からの東日本インカレで研修、自主研修、8 月クラブカップの事前研修も兼ねて 6/29 に集合する。8/17 札幌西高校で最終リハーサルを実施する。
- 強化委員会 4 月強化委員会があり、2023 年北海道インターハイに向けて現在の中学 1、2 年生の強化を検討していく。
- 指導普及委員会 5 月大会が終了した。市の条例で富良野スポーツセンターは土日 17 時以降の試合を開始できなく、決勝トーナメント 2 試合を富良野西中に移動した結果、最終試合が終了したのは 20 時 40 分を超えてしまった。2023 年北海道インターハイに向けてテストケースとして JOC に選考されなかった女子選手の希望者についても別途指導を行っている。
- 実連 4/27 総会を開催する。翌日 28 日に予定していた実 9 リーグは 1 チームのみの参加となり、実施しない。地域リーグの打ち合わせを実連総会の前段でクラブ連盟と実施し、最終定期に春の段階で実連、学連、クラブ連に地域リーグの開催をアナウンスし、参加希望があれば、秋段階に大会を実施する。開催については、実連、学連、クラブ連の 3 共催で実施し、日本実連との連携については大西実連理事長が行う。
- クラブ連 本日から会長杯を実施中である。
- 学連 本日リーグ戦が終了し明日入れ替え戦で春リーグが終了する。東日本インカレは女子 49 チーム男子 51 チームの 100 チームが参加となる。きたえーるを中心に、北ガスアリーナ、東区白石区に実施する。ワールドカップのフラッグホルダーは大谷大、札幌大、北海学園大は現役学生の参加を了済みで、依頼状を各大学学長宛に封書は大学部長宛に郵送をお願いする。
- 中体連 来年度の男子試合球はミカサニューポールとなることが 6 月の全国委員会で決定する。今年度中体連全道北見大会は 7/30, 31, 8/1 の日程で実施する。
- ヤング連盟 6/22, 23 全国ヤング予選を小樽商科大学で開催する。
- 小連 4 月の総会で役員改選が行われ、新体制となった。

(3) その他

- ・帯広協会から江陵高校と幕別清陵高校の登録に関して学校は違うが、クラブ活動は一緒に行っており、チーム登録の問い合わせと同じチームとして活動することの要望が来ており、道の高体連事務局に一任することになった。

5. 閉 会

【次回：2019年6月22日（土）9時30分・北海きたえーる小研1】

議事録署名人 理事長 渋谷 研一 

議事録署名人 丸山 道博 

議事録署名人 黒田 謙 